

ダイレクトハンドシリーズ スライドグリップタイプ 取扱説明書

- この度は、当社製品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。
- 当社製品をご使用になる前に、この取扱説明書および、 α ・小型電気チェーンブロック取扱説明書をよくお読みになり正しくご使用ください。
- 保守や点検の際にはこの取扱説明書および、 α ・小型電気チェーンブロック取扱説明書が必要になりますので大切に保管してください。
- 分解、組立を伴う検査は、必ず当社製品取り扱い店または当社営業所までご用命ください。

象印チェンブロック株式会社
〒589-8502 大阪狭山市岩室2丁目180番地
TEL.(072)365-7771(代) FAX.(072)367-2053

スライドグリップタイプ仕様一覧

一速型

種類		一速型			
型式	単相100V	α SVL-006	α SVL-01	α SVL-016	α SVL-025
	単相200V	α HVL-006	α HVL-01	α HVL-016	α HVL-025
定格荷重(kg)		60	100	160	250
揚程(m)		2.1	2.1	2.1	2.1
モータ出力(W)		300	300	600	600
短時間定格(分)		25	25	25	25
巻上速度	m/s	0.017~0.217	0.017~0.217	0.017~0.250	0.017~0.167
	m/min	1~13	1~13	1~15	1~10
フック間最小距離(mm)		900	900	900	900
自重(kg)		22	22	25	25

二速選択型(高速OFFスイッチ付き)

種類		二速選択型(高速OFFスイッチ付き)			
型式	単相100V	α SWL-006	α SWL-01	α SWL-016	α SWL-025
	単相200V	α HWL-006	α HWL-01	α HWL-016	α HWL-025
定格荷重(kg)		60	100	160	250
揚程(m)		2.1	2.1	2.1	2.1
モータ出力(W)		300	300	600	600
短時間定格(分)		25	25	25	25
巻上速度	m/s	0.017~0.083 / 0.150~0.217	0.017~0.067 / 0.167~0.217	0.017~0.067 / 0.100~0.167	0.017~0.067 / 0.100~0.167
	m/min	1~5 / 9~13	1~4 / 10~13	1~4 / 6~10	1~4 / 6~10
フック間最小距離(mm)		900	900	900	900
自重(kg)		22	22	25	25

二速切替型(速度切替スイッチ付き)

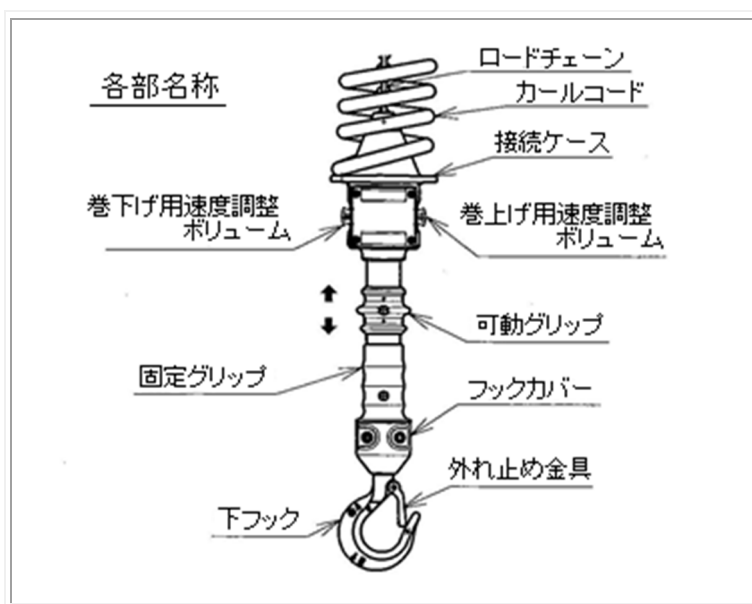
種類		二速切替型(速度切替スイッチ付き)			
型式	単相100V	α SXL-006	α SXL-01	α SXL-016	α SXL-025
	単相200V	α HXL-006	α HXL-01	α HXL-016	α HXL-025
定格荷重(kg)		60	100	160	250
揚程(m)		2.1	2.1	2.1	2.1
モータ出力(W)		300	300	600	600
短時間定格(分)		25	25	25	25
巻上速度	m/s	0.017~0.083 / 0.150~0.217	0.017~0.067 / 0.167~0.217	0.017~0.067 / 0.100~0.167	0.017~0.067 / 0.100~0.167
	m/min	1~5 / 9~13	1~4 / 10~13	1~4 / 6~10	1~4 / 6~10
フック間最小距離(mm)		900	900	900	900
自重(kg)		22	22	25	25

トロリとの組み合わせについて

スライドグリップタイプの電気チェーンブロックをトロリと組み合わせてご使用になる場合は、プレントロリまたはギヤードトロリと組み合わせてください。電気トロリとの組み合わせは出来ません。

スライドグリップタイプの種類と操作方法

一速型(α SVL型／α HVL型)



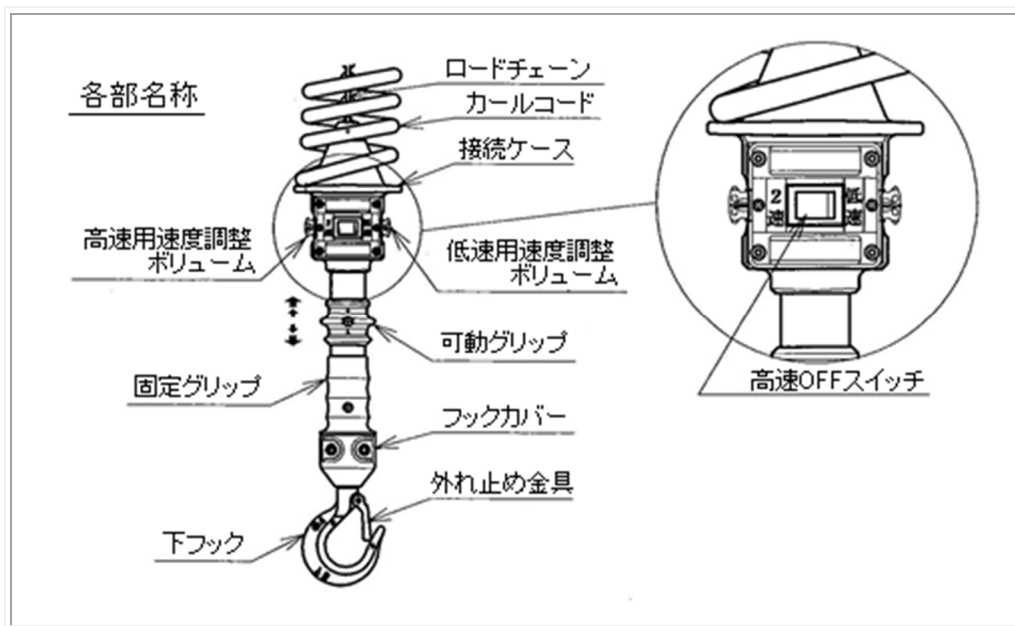
<巻上げ・巻下げ操作方法>

可動グリップを上下させることで巻上げ・巻下げ運転を行います。
可動グリップを持ち手元を安定させ、親指で可動グリップを操作してください。
可動グリップだけを持つての操作は行わないでください。

<速度調整方法>

接続ケース側面にある速度調整ボリュームで任意の速度に設定が可能です。
接続ケース左側面のつまみが巻下げ用速度調整ボリューム、右側面のつまみが巻上げ用速度調整ボリュームとなります。つまみを時計回りに回す事で、巻上げ速度が速くなります。
巻上げ、巻下げで異なった速度に設定する事が可能です。

二速選択型(α SWL型／α HWL型)



<巻上げ・巻下げ操作方法>

可動グリップを上下させることで巻上げ・巻下げ運転を行います。

固定グリップを持ち手元を安定させ、親指で可動グリップを操作してください。

可動グリップだけを保持しての操作は行わないでください。

<変速方法>

変速方法は「高速OFFスイッチ」により行います。

二速運転は「2速」にスイッチを入れてください。可動グリップのスライド量により低速から高速に変速します。

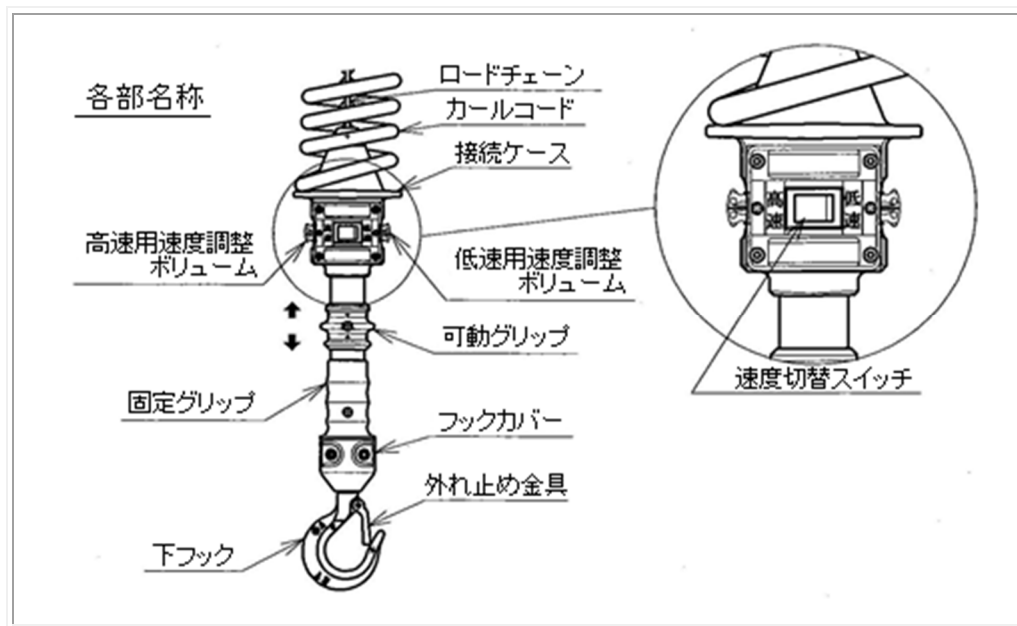
低速運転は「低速」にスイッチを入れてください。

<速度調整方法>

接続ケース側面にある速度調整ボリュームで任意の速度に設定が可能です。

接続ケース左側面のつまみが高速運転時の速度調整ボリューム、右側面のつまみが低速運転時の速度調整ボリュームとなります。つまみを時計回りに回す事で、巻上げ速度が速くなります。

二速切替型(α SXL型／α HXL型)



<巻上げ・巻下げ操作方法>

可動グリップを上下させることで巻上げ・巻下げ運転を行います。
固定グリップを持ち手元を安定させ、親指で可動グリップを操作してください。
可動グリップだけを持つての操作は行わないでください。

<変速方法>

変速方法は「速度切替スイッチ」により行います。
高速運転は「高速」にスイッチを入れてください。
低速運転は「低速」にスイッチを入れてください。

<速度調整ボリューム操作方法>

接続ケース側面にある速度調整ボリュームで任意の速度に設定が可能です。
接続ケース左側面のつまみが高速運転時の速度調整ボリューム、右側面のつまみが低速運転時の速度調整ボリュームとなります。つまみを時計回りに回す事で、巻上げ速度が速くなります。

使用上のご注意

- 使用する前に可動グリップが円滑に作動することを確認してください。

危険

- 可動グリップのスライド方向と巻上げ動作方向が異なった動きをする場合は、運転をしないでください。
- スライド操作部を持って、横行、走行および、旋回移動を行う場合は、必ず固定グリップ部を持ち移動を行ってください。可動グリップ部のみを持つの横行、走行および旋回動作は誤作動を起こす原因となり、危険ですのでやめてください。



注意

- 急反転操作（ブラッキング）をしないでください。
- インチング（寸動）運転は、頻繁に行わないでください。荷振れにより上下方向の振動が発生し、可動グリップの誤操作を引き起こす恐れがあります。
- カールコードを引っ張ったり、他のものに引っ掛けたりしないでください。
- ロードチェーンへ塗布された潤滑油等がカールコードに付着し、カールコードを伝って流れ落ちてくる場合があります。操作部への油の浸入による故障や、カールコードの劣化の原因にもなりますので定期的に点検・清掃してください。
- 作業終了後、可動グリップが中立位置に確実に戻っている事を確認してください。その際に巻上げ・巻下げの動作が停止している事も確認してください。
- 作業後、グリップから手を放す際はスライド操作部を電気チェーンブロックから自然に、つり下がった位置まで戻してから放してください。
- 接続ケースが割れたり、部品が脱落したり異物が付着した場合は、感電や誤作動を起こす恐れがありますので、新品と交換してください。



保守と検査の方法

α・小型電気チェーンブロック取扱説明書をご参照ください。

※スライドグリップタイプの下フックはα型 定格荷重 490kg 用を使用しておりますので、フックの取り替え基準値につきましては、『α・小型電気チェーンブロック取扱説明書「保守と検査の方法」フックの取り替え基準』表の定格荷重 490～500kg 欄をご参照ください。